

有限会社サンローズ

■従業員の知識と経験が財産

北九州市小倉北区で 婦人服や雑貨、宝石、ギフトなどを中心に販売を行っている玉屋サンローズ。こちらを経営する有限会社サンローズは平成14年に廃業した小倉玉屋の元従業員が集まって起業した会社です。社名は、玉屋グループが使うバラの柄の包装紙にちなみ「バラの花が太陽のように輝くように」と命名されました。

「販売業において最も重要なものはお客様との信頼関係や商品知識。こういったものを育むには長い期間が必要です」と崎山社長は語ります。

小倉玉屋時代に培ってきたサンローズ従業員ひとりひとりの知識や経験は、現在のサンローズにとって大きな財産となっています。



生き生きと働けるような職場づくりを進めています。

また、各従業員がそれぞれ手作業で作成、管理していた顧客情報、販売、集金管理情報について、システムを導入して一元化することにより、従業員の負担を軽減するだけでなく、突発的な病気などで担当者が対応できない場合にも他の従業員がサポートに入りやすい環境を作ることができました。

■平成21年から定年は70歳

現在、従業員は15人。そのうち6人が60歳～64歳、2人が65歳以上です。人が財産という同社では、高齢従業員が安心して快適に働くことができるようにさまざまな取り組みを行っています。

制度面では、65歳以上の従業員には月に12日ほどの休みを設け、ゆったりした勤務体制を組むようにしています。平成21年からは定年を70歳とし、将来の雇用不安を解消しました。

特に就業環境面では、従業員の意識調査を行い潜在的な就業ニーズを明らかにして、賃金制度、休日、教育制度、高齢者の選択就業制度など改訂を行い、中高年の従業員が



信頼関係や知識は経験とともに培われていきます。

■生涯現役の人生二毛作目

信頼関係や知識は経験とともにますます培われる一方、健康については年を重ねていく中で不安も大きくなります。同社では毎日の朝礼で社員の健康状態を確認するほか、始業前にラジオ体操を実践するなど従業員の健康に対しても気を配っています。

「人生80年という世の中で60歳以降の人生は長いものです。これまでの経験を生かして『生涯現役の人生二毛作目』の仕事(会社)を自分たちで作るのもよいのでは」と崎山社長。サンローズ従業員の生き生きとした仕事ぶりは年齢を感じさせません。

有限会社サンローズ プロフィール

- 所在地／北九州市小倉北区
- 業種／小売業(高級雑貨等)
- 創業年／2003年
- 従業員数／15人
- 最高年齢者／67歳
- 高齢者雇用制度／70歳定年、一定の条件のもと年齢に関係なく継続雇用

年 齢	～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～
人 数	0	2	3	1	6	2	0